



時間をぜったいに守る習慣



国籍	ベトナム
職種	そう菜製造業
実習実施者	東洋ワーク株式会社
監理団体	公益財団法人 国際労務管理財団

レー ティ ヒエン

LE THI HIEN

私は日本に1年ぐらい住んでいます。1年間住んで、日本の色々な習慣は素晴らしいと感じています。時間を守ること、ゴミを分けること、交通ルールを守することは、ベトナム人には難しい習慣です。その中でも、時間を守ことは日本の生活で本当に大切だと思います。みんなではありませんが、ベトナム人はあまり時間を守りません。例えば、友だちと会う約束は8時ですが、会えるのは8時半とか9時です。私は、子どもの時からずっとベトナムにいましたから、日本の時間を守る習慣になかなか慣れませんでした。しかし、私が時間を守らなければならないと思うきっかけがありました。それは、去年の忘年会に遅刻してしまったことです。その日、私と他の4人の実習生は一緒に行く約束をしていました。私もゆっくり準備していたのですが、他の実習生の準備がとても遅かったです。私は遅れてはいけないと思っていましたが、家を出る前はまだ時間があったので、ギリギリ間に合うと思っていました。しかし、家を出てバス停でバスを待っていると、来るはずのバスが来ません。「早く来てくれないと、忘年会に遅れちゃう」と心の中で思っていると、5

分遅れでバスが来ました。バスの中で、「早く！早く！」と祈っていましたが、忘年会の場所へ着く前に開始の時間になってしまいました。私は、バスの中で会社の人に電話しました。会社の人はとても怒っていました。私は会社の人怒っているのも、とてもドキドキして忘年会の場所へ行きました。会場でも怒られるだろうと覚悟してました。でも、会社の人あまり怒っていませんでした。会社の方は、私が電話するのが遅かったせいで、「何かあったのかと、とても心配したよ。」と言いました。私は、安心したと同時にとてもびっくりしました。ベトナムでは、みんながよく遅刻するので、少し遅れても心配することはありません。でも、日本は違いますその日から、私の考え方はかわりました。遅刻はもちろんダメですが、仕事や約束にギリギリに行くのは、やめようと決めました。以前は、朝起きるのがとても苦手で、ときどき会社につくのがギリギリでした。ギリギリに会社に行くと、準備ができませんから、焦ってしまいミスをしてしまうこともありました。しかし、早めに会社に行くと、落ち着いて準備ができるので、仕事でミスをするということもありません。今は、時間はとても大切だと感じています。時間を守ると、時間がたくさんあるだけでなく、仕事もよくなりますし、気持ち良いです。これからの2年間もこの経験を忘れずに時間を守る習慣を続けたいです。それから、ベトナムへ帰ってからも、私の経験を次の世代に教えたいと思います。